

療育研修会

愛知県 支部

◆テーマ

災害時における非常用電源の選び方

講師： 中村政幸

【内容】

災害がおきたときに、どのくらいの機器を利用する必要があるか、その消費電力

は、どれほどかを正しく把握し、手持ちの蓄電池の容量ではどれくらいの時間持つ

のか、そして、放電した蓄電池をどのように充電するのがいいのか等、

具体的な機器を持参していただき、選択するときのノウハウをおしえていただけ

ました。持ち運び可能な重量の蓄電池と、プロパンガスを使用する発電機が

最適解であることを学び、名古屋市、愛知県の購入補助を利用して、来る

東南海地震に備えていきたいと思いました。

療育研修会実施状況

愛知 支部

参加数 30 名

実施場所 あいち健康の森健康科学総合センター
あいち健康プラザ



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

災害における非常電源について、求められる性能をくわしく説明していただき、

どんな機器を用意したらいいか、具体的にイメージすることができた。

参加くださった患者家族の方も、色々と質問がとびかい、有意義な会であったと

好評だった。

少しお金は必要だが、きちんと自覚をもって、来たる地震にそなえていかなくは

ということを知ることができた。

名古屋市、愛知県より購入補助がでるようになったこともあり

タイムリーな研修会であった。



相談会 実施状況

愛知 支部

参加数 9 名



実施を終えて（相談内容、相談者の感想等）

相談内容

愛知支部の元役員の安井美津子さんに

「マイライフ！マイセルフ！障害者サービス活用例」という題で

住環境、車いす、福祉車両、支援サービスについて、体験談を話していただいた

その後、各自の悩み事などの相談会を実施した

感想等

・歩くのは大変になってきて、電動車いすを検討しているのでタイムリーな

相談会だった

・家の中にバリアがいっぱいなので、回収していかななくてはいけないが

具体的に聞くことができてよかった

・色々な工夫が参考になった

